

英文校正ワードバイス ライティングレポート 2016



WORDVICE

Wordvice Annual Report

9,000名を超える皆様から1,200万単語以上の校正をご依頼いただいた2016年は、当社ワードバイスにとって品質向上と成長の年となりました。

当社英文校正サービスご利用いただいた皆さまに心からの感謝を申し上げます。

2016年レポートは、当社にご注文いただいた数百万単語を超える英文におけるミススペル・文法・句読点・スタイル面に分けて分析し、まとめた貴重な資料とすることができます。レポートでは、ノンネイティブにとってミスが起こりやすい部分だけではなく、ミスを防ぐための対策やtipsを例文と共に豊富にご紹介しています。

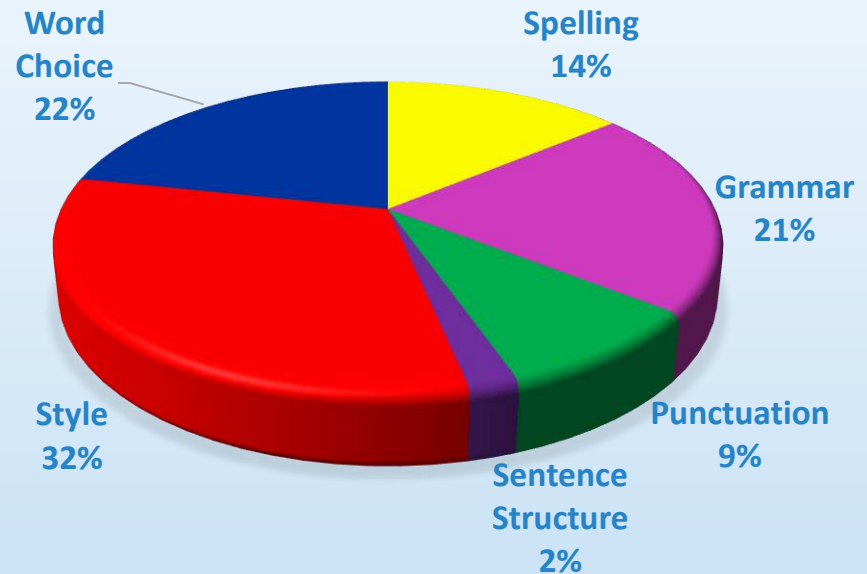
こちらのレポートを当社リソース記事と合わせて効果的にご活用いただき、2017年の更なる英語能力向上にお役立ていただければ幸いです。

英文校正ワードバイス

"It's much more helpful than I expected. The editor eliminated all the Chinglish and responded to me quickly. You can learn a lot if you compare the draft before and after the edits. It gets harder to improve English when you reach a certain level because it's no longer basic grammar problems but native writing style issues. That's when it's better to have professionals guide you through."

-- Chen Hsi Lee

タイプ別ミス



このパーセンテージが意味するもの

- Style: 3.8 errors/page
- Vocabulary Enhancement: 2.6 errors/ page
- Grammar: 2.59 errors / page
- Contextual Spelling: 1.69 errors/page
- Punctuation: 1.1 errors/page
- Sentence Structure: 0.25 errors/page

"The precise revisions and comments were very informative and helpful. Additionally, the revisions focused on natural sentence flow and editing to ensure appropriate word usage for the given context."

- Yong Rae C., Researcher, Science and Technology Policy Institute

1ページは約250単語
TOTAL: 12.03 errors/page

1. スタイル



Definitions

- Passive voice: “to be + 過去分詞”の形で、「行動を受ける主体」を強調する構文。
- Wordiness: 数語で言い換え可能な不必要に長い言い回し、または極端に長い文章。(20-30単語以上)
- Unclear reference: thisやthatなどの限定詞・代名詞が示すものが不明確なこと。(E.g. “Joe gave Mark his book.”このとき“His”はJoe’sともMark’sともとれる。)
- Politically incorrect or offensive language: 人種・宗教・ジェンダー・セクシャリティなどの面から問題になり得る表現。
- Inappropriate colloquialism: 文書に求められるスタイルに合わない口語体の使用。

再頻出スタイルミス:

1. Passive voice

- サンプル論文の29.5%しか受動態を使用していなかったのに対し、**出願エッセイの56.4%が受動態を使用。**
- 研究論文では原因より結果を強調したい場合など、受動態の使用が好ましいことが多い。しかし、受動態は能動態に比べ文の読みやすさにおいては劣る。**出願エッセイの場合、受動態の使用は避ける。**
- 受動態を書き替えるには、本来の主語を見つけ出しSVO構文の能動態に再構成する。(右の例を参照)

2. Wordiness

- 文章が冗長になる主な原因は、長すぎるフレーズと名詞化。名詞化を防ぐ方法については別途記事を用意しているので、**ここから**文章を簡潔にするためのtipを確認。
- 特定の定義である場合などを除き、数文の中で同じ単語や言い回しを繰り返すのは好ましくない。類義語を使用したり、重複する表現には多様性を持たせたりする。**ただし、単語や表現を代替するときは全体の文脈とトーンに合うか考慮する。**

詳しくは[当社ブログ](#)をご参考ください。

Quick Tips

Passive voice:

X The speech **was given** by the mayor. → ✓ The mayor **gave** the speech.

X Noun2 + “be” + past participle of Verb + by + Noun1 → ✓ Noun1 + Verb + Noun2

Wordiness:

X in addition to → ✓ also

X take into consideration → ✓ consider

Repetition:

X I like **the house**. **The house** is on a hill. → ✓ I like **the house** on the hill.

2. 文法

再頻出文法ミス:

1. Article/ Determiner use (A/ An/ The/ This/ That, etc.)

- 文法ミスのうち**62%以上**が冠詞の使用に関するミス。母語がa,an,theなどを使用しない言語である場合、冠詞は理解しにくい。**冠詞のミスは、可算名詞と不可算名詞の区別を誤ることにより引き起こされる。**
- 可算名詞は**冠詞なしの複数形**で使用されることが多い。ただし、最初に言及するときは“a”、“an”を使用し、以降“the”、“this”、“that”などを使用する。
- 不可算名詞を最初に言及するときは冠詞なしで使用する。以後“the”、“this”、“that”を使用できる。
- 慣用表現**のうちには冠詞を使用しないものがあるので注意！

2. Prepositions

- 文脈に応じて複数の前置詞をとる動詞があるなど、前置詞の使用には規則性が弱い。迷ったときはその都度辞書で確認すること。

3. Subject-verb agreement

- 主語の数と動詞の形態が合っているかダブルチェックする。

詳しくは[当社ブログ](#)をご参考ください。

Quick Tips

Countable nouns:

✗ The apple is delicious. → ✓ Apples are delicious.

✗ I read the new book. The book was fascinating. → ✓ I read a new book. The book was fascinating.

Uncountable nouns:

✗ The water is healthy for you. → ✓ Water is healthy for you.

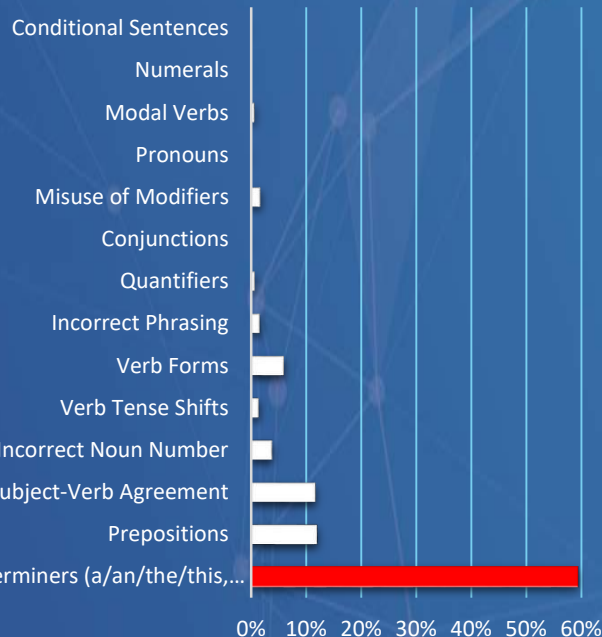
✗ I bought the water yesterday, and now I will put the water in the fridge. → ✓ I bought water yesterday, and now I will put the water in the fridge.

Idiomatic expressions:

✗ Let's have a lunch. → ✓ Let's have lunch.

Subject-verb agreement:

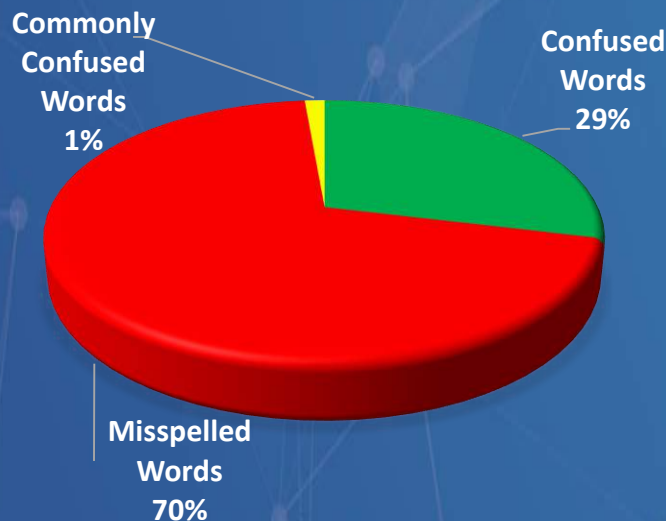
✗ Joe and his cat Snow lives by the lake. → ✓ Joe and his cat Snow live by the lake.



Certain Definitions

- Determiners : 冠詞やthis, "that," "every,"などのような修飾語
- Verb Tense Shift: 不自然な動詞時制の移り変わりにより論理的順序がおかしくなること。
- Incorrect phrasing: 慣用表現の誤使用
- Verb Form: 動詞活用(e.g.過去分詞、動名詞など)

3. スペル



Definitions

- Confused words: 文脈上適切でない前置詞、慣用表現での単語ミス、スペルの似た単語や同音異義語の混同
- Misspelled words: Merriam-Webster'sのような基本英語辞書に記載のスペルと異なるスペルで入力された単語
- Commonly confused words: 最も混同しやすい250の英単語リストに基づく。(e.g., then vs. than).

再頻出スペルミス:

1. Spelling woes

- スペルミスは単純なタイプミスや母音の間違いによるものが多い。Merriam-Websterなどでスペルを確認すること。(複数ある場合は一番目を使用)

2. Hyphenating modifiers (頻出ミス)

- 2つ以上の単語が一つの概念として名詞を説明し、そしてそれらの単語が修飾する名詞の直前に置かれるときのみ、ハイフンを使用する。修飾語句が名詞の後にくる場合、ハイフンは使用できない。**固有名詞はハイフンで繋げない。**
- 修飾句が分かりにくい場合にハイフンを使用する。
- 慣用的にハイフンを使用するフレーズについては都度辞書を確認する。
- “Very”や“-ly”で終わる副詞はハイフンで繋げない。
- “ex-,” “mid-,” and “re-,”のような接頭辞を加える場合、基本的にハイフンが必要。

3. Beware the homonym!

- 同音異義語やスペルが似ている単語は非常に混同しやすい。自動スペルチェック機能もこの部分は拾えないため、第三者の目によるチェックが必要となる。

詳しくは[当社ブログ](#)をご参考ください。

Quick Tips

Spelling:

Check Merriam-Webster (m-w.com) for official spellings. Use the first spelling if more than one is offered.

Hyphenation:

✗ The **10 years old** girl likes chocolate. →
✓ The **10-year-old** girl likes chocolate.

✗ The girl **is 10-year-old**. →
✓ The girl **is 10 years old**.

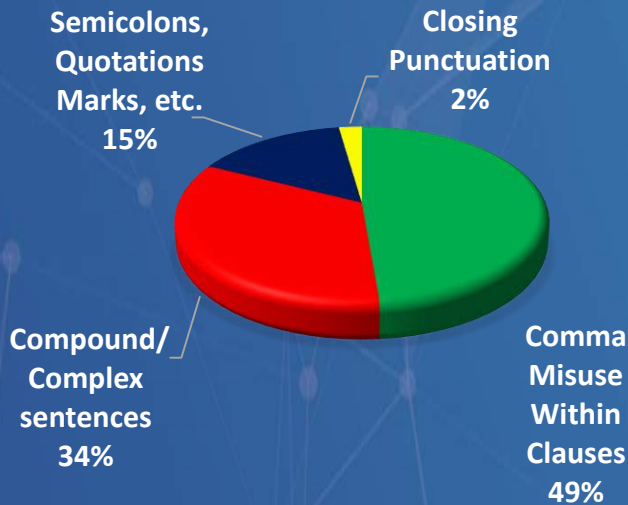
Hyphens for clarity:

A “tall window maker” and a “tall-window maker” have different meanings! In the first phrase “tall” describes the maker, not the window.

Homonyms:

Some of the most commonly confused pairs include: (1) than/then; (2) affect/effect; (3) lay/lie; and (4) they/their/they're.

4. 句読点使用



Definitions

- Compound sentence: 2つ以上の主語や述語を持つ文
- Complex sentence: 1つ以上の従属節を持つ文
- Subordinate clause: 主節・主文に従属する節。主に接続詞で始まる。
- Closing punctuation: 括弧に入れて挿入・引用された文の最後で使われる句読点

再頻出句読点使用ミス:

1. Commas within clauses:

- 導入のフレーズと主文をコンマで分離する。
- 比較表現で“than”の前にコンマは使用しない。
- 括弧に入れられるフレーズの前後でコンマを使う。(i.e., その部分だけを文章から抜き出しても意味を持つまとまりで区切る)
- NOTE:文章の中間にフレーズを挿入する場合はその前後にコンマを使用する。また、稀に接続詞の前にコンマを入れる場合もある。Ex: I went to the store, **which was along the river**, and bought some cookies.
- 「年」と「月」を区別するためにコンマを使用しない。

2. Compound sentences:

- 重文で主語と目的語を分けるためにコンマは使わない。下の場合に分けてチェックする。
 - 1) “A and B do C.” このような重文では一つの動詞に対する主語を分け、“A does C” と “B does C”の二つに分ける。この各節が意味を持つとき、AとBを分けるためにコンマは使用しない。
 - 2) “A does B and C.” 二つの動詞それぞれに対して主語を配置し、“A does B” and “A does C”の二つに分ける。このフレーズが意味を成す場合、コンマは必要ない。
 - 3) “A does B, and C.” まず、コンマの位置で文を分けると、“A does B.” “C...” ? C は? 二つ目の文の意味が通らないときは、コンマの使用が誤っているということ。
 - 4) “A does B, and C does D.” コンマの位置で文を分ける。“A does B.” “C does D.” どちらの文も意味が通るので、コンマは正しく使用されている。

Quick Tips

Introductory Phrases:

X In the beginning I was hopeful. → ✓ In the beginning, I was hopeful.

Commas in “than” comparisons:

X I work **harder**, **than** Mike does. → ✓ I work **harder** **than** Mike does.

Setting aside information:

X I **unlike the other campers** was not afraid to cross the old rope bridge. → ✓ I, **unlike the other campers**, was not afraid to cross the old rope bridge.

Month and year:

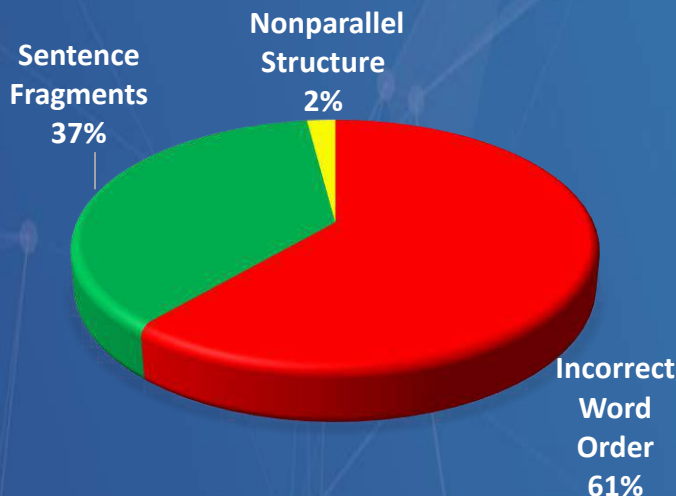
X **January, 2017** → ✓ **January 2017**

Compound Sentences:

X I like to read many books, **and** write fantastical tales. → ✓ I like to read many books **and** write fantastical tales.

詳しくは[当社ブログ](#)をご参考ください。

5. 文章構造



Definitions

- Incorrect Word Order: 文脈上適切でない単語配置、慣用表現での単語ミス、類似スペルや同音異義語の混同
- Sentence Fragment: 不完全な文章(i.e., 主語や述語の脱落など)
- Nonparallel structure: 同レベルの単語やフレーズ、節や句をまとめて並列させているが、各要素の性質が揃っていない場合

再頻出文章構造ミス:

1. Declarative sentence word order

- 「平叙文」は下のいずれかの構造を持つ:
 - 1) Subject + Auxiliary + Negation + Verb + Direct Object + to + Indirect Object
 - 2) Subject + Auxiliary + Negation + Verb + Indirect Object + Direct Object

2. Adjective order:

- 形容詞の位置については[こちら](#)を参照。
- 副詞は以下のように配置される:
 - 1) 主語や節の前 (通常、短い一般副詞や時間関連語句、節全体を修飾する副詞句)
 - 2) "to be" の後
 - 3) 動詞や直接目的語の後ろ (ほとんどの副詞が該当、特に「場所」や「マナー」に関わる単語)
 - 4) 主語と動詞の間 (頻出単語が該当)
 - 5) 動詞句の中間 (頻出単語が該当).
 - 6) 助動詞(modal, auxiliary)があるとき、副詞は助動詞の次。modal助動詞とauxiliary助動詞どちらもあるとき、また複数のauxiliary助動詞がある場合の語順は: Subject + modal + negation + frequency adverb + auxiliary + auxiliary + main verb となる。

3. Sentence Fragments:

- 一つ一つの文章に主語(省略も含む)と述語がきちんと含まれているか確認すること。動詞が直接目的語を取る場合は、それも確認する。

詳しくは[当社ブログ](#)をご参考ください。

Quick Tips

Normal sentence structure:

✓ I have not had to give him my reply.

✓ I have not yet written him my reply.

Adverb before subject:

X I went **yesterday** to the movies. → ✓ Yesterday, I went to the movies.

Adverb after "to be":

X She **always** **is** late. → ✓ She **is** **always** late.

Adverb after verb or direct object:

X I did **hastily** my work. → ✓ I did my work **quickly**.

Adverb between subject and verb:

X I work long hours **always**. → ✓ I **always** work long hours.

Middle of verb phrase:

X We might not have **ever** been allowed to join the club. → ✓ We might not **ever** have been allowed to join the club.

Wordvice

Join thousands of researchers, academics and writers. Let us help maximize your impact!

"100% professional editing! Not only did my editor make necessary changes, but she also explained the reasons for those changes."

--Tang Yu

ワードバイスのミッションは、筆者の皆さまの作品を英語面からブラッシュアップすることで、伝達力と完成度向上をお手伝いすることと考えています。学術論文・学位論文・出願エッセイなど文書の形態に関わらず、当社では執筆者の皆さまの思いと意図を尊重することを第一に考え、作業にあたっております。

ワードバイスの英語校正は、今回の資料で紹介している文法・スペル・記号使用などのチェックだけでなく、文章構成や論旨の展開に対する発展的なアドバイスもご提供致します。

当社の専門エディターは、いつでもお客様がお求めの時すぐに迅速で高品質な英文校正・編集サービスを提供できるよう努めております。24時間年中無休体制のサポートと柔軟な対応で、ワードバイスは皆様の多様なニーズにお応え致します。

ワードバイスの お約束

- 100%の言語正確性
- ジャーナル投稿・出版レベルの最高品質の英文校正をご提供
- 各分野における高い専門性と経験を兼ね備えたプロの校正者のみが英文校正を担当
- 最短9時間で納品
- 24時間年中無休でサービス進行

"My editor carefully revised the basic problems, especially my use of singular and plural nouns. My paper was about an obscure discipline, so I was worried that the editing might not come out good, but the results were beyond my expectation!"

--Liu Jia Feng

Academic & Admissions Services

取り扱い文書:

- 英語学術論文、学術書籍、アブストラクト
- 学位論文、卒業論文
- 研究論文、レポート
- 会議資料
- カバーレター、査読コメントへの返答
- レジюме、キャリアエッセイ
- 出願用エッセイ、SOP
- 奨学金申請書
- 推薦書

英文校正サービス:

- ネイティブチェック(文法、スペル、記号使用)
- 専門用語チェック
- 論理構成へのアドバイス
- 文章を伝わりやすく
- ジャーナルに合わせたフォーマット調整
- スタイルの指定(Chicago Manual, APA, MLA, Harvard, etc.)
- 校正証明書発行

*Join thousands of researchers, academics and writers.
Let us help maximize your impact!*

ワードバイスの 英文校正者

ワードバイスの所属英文校正者は、全員が英語のネイティブスピーカーであると同時に、様々な学問分野での修士・博士学位および専門的経験を有しています。

ワードバイスにご注文いただいた文書は、24時間即時に内容のチェックが行われ、お客さまのニーズと文書の専門分野に最も適した校正者のもとへと送られます。校正が完了した文書はお客さまにお渡しする前にQAチームによる最終チェックが行われています。

専門分野

- 芸術 & 人文学
- 生物科学
- 経営 & 経済
- コンピュータ科学 & 数学
- 技術 & 工学
- 薬学
- 物理学
- 社会科学
- 海外大学院・MBAアドミッション
- 海外大学留学用エッセイ添削

"Much faster than I expected. Actually, I received it within 24 hours with so many substantial comments. Great quality and affordable price."

--Kelvin Law